わげんあいご びてんぎょうし

和顔愛語・美点凝視 校長室からご家庭へ

R3.9.17(金) 文責:百田

本当にやってくれました!全力疾走・完全燃焼・史上最高の体育大会を。

生徒達のアイディアや頑張りと先生方のアドバイスや気配りで、やれるだけのことをやれるだけの形で準備してくれた今年の体育大会は、天候にも恵まれ、予定通り9月 | | 日 (土) に予定通り開催することができました。 当日は約250名もの保護者やご家族にも見守られながら、どの場面を見てもらっても恥ずかしくない、かつ 感動的な、ときには思わずほほえんでしまう、すばらしい体育大会が実現できたと自負しています。

特に今年は3年生のリーダーシップが光り、学年主任の言葉を借りれば、競技の実況や応援、趣向を凝らした 結果発表など、体育大会全体を通して、盛り上げようという心意気が感じられました。

練習中から一人一人が最上級生というリーダー意識をもって、後輩に教えたり、手本となる行動をしたりする 姿がありました。一生懸命ついていった I ・ 2 年生の姿にも胸が熱くなりました。

平面では構図や色の配置に悩みながらも、細部の表現にまでこだわることで、完成度の高い作品に仕上がりました。立体では青く染めた軍手や大きな門、注射器やお面など個性的な道具を試行錯誤して作ってくれました。 「さすが三方中学校」、このように素晴らしい生徒や職員が集う学校に勤務できることを誇らしく思います。

以下は、生徒達の感想文からの抜粋です。 (3年生)

- ・僕は生徒会の活動にとても力を入れました。当日は楽しすぎて、あっという間に終わった感じがしました。自 分の中では、間違いなく史上最高の体育大会でした。
- ・今までみんなとやってきたことに意味があったのではないかと思いました。みんなで考え、悩んで、ふざけて、 笑って、みんなで何かをすることが大切だなと今回の体育大会でわかりました。
- ・私が一番心に残ったのは、色別集会です。もう閉会していたけれど、各部門のリーダーや先生方の言葉が競技の何よりも感動しました。体育大会で味わった達成感と協力する心などは、決して無駄なものではなかったなと感じました。
- ・今回の体育大会は、自分たちで作り上げました。競技運営やパフォーマンスなど自分たちで決めるのが特に大変だったなと思いました。これまでは、決まっているものを、言われたとおりにしていただけなので、そこまで大変だと思っていなかったけれど、自分の番になると大変でした。
- ・準備のときは、間に合うか、どうすれば良いかでとても悩んでいました。うまくいかないことがありすぎて、本当に自分がリーダーで良いのか、もっと適任者がいるはず、と苦しくなることがとても多くてつらかったです。でも、終盤には全員が自分から行動してくれるようになり、勝負できると少し思いました。今回の体育大会は記憶に残る最高のものになりました。
- ・一番大変だったのはポンポンを作ることで、色テープを裂くときに母さん指と親指のツメが当たって、皮膚がちぎれそうになったりして、つらく地道な作業だったけど、できあがったときの達成感がすごかったです。
- ・普段経験しないことが毎日続いて、体は疲れていたけど、みんなの踊りや動きが | 日経つごとに、確実に良くなっているのを、前で見ることができて、とても楽しかったです。リーダーは荷が重くて嫌だなと思うこともあったけど、最終的にはやって良かったなと思いました。人生初の胴上げもしてもらえて、今までで | 番楽しい体育大会になりました。
- ・うまく下書きが描けなかったり、色がうまく塗れなかったりして、とても悲しかったし、時間に追われて終わるのか全然わからなかったけど、リーダーや色々な人が手伝ってあげていて、自分も頑張らないとなと改めて思いました。最後に上に飾られたときには、もっと綺麗で、迫力があったので感動しました。
- ・1・2年生は、男子も女子も真剣に覚えるときは覚えて、思いっきり盛り上がるときは盛り上がってくれて、 楽しかったです。積極的にダンスも取り組んでくれたし、僕の不明瞭な指摘にも何とか応えようとしてくれた ところがうれしかったです。
- ・前に立つことが多くなり緊張しました。I・2年生がすごいスピードでダンスや動きを覚えてくれ、最初から 最後まで良い雰囲気で暑い外での練習でも楽しむことができました。生徒会でも例年とは違った得点発表やく す玉で場を盛り上げることができ、今まで一番楽しい体育大会でした。

(下級生)

- ・驚いたことは、学年種目を自分たちで考えてすることです。今までは種目から決めたりすることがなかったので、3年生やホームリーダーの人たちはすごいと思いました。先輩達のかっこいい姿から学ぶことがたくさんあったので、お手本にして頑張りたいです。
- ・中学校で始めてということもあり、結構不安な気持ちがありました。しかし、3年生がわかりやすく丁寧に教 えてくれたり、何より「楽しもう」という気持ちがすごく伝わってきて、その不安もなくなっていきました。
- ・3年生は、短い期間で濃い内容を考えたり、平面を考え、色を塗る、 I ・2年生に教えるなどして、とてもすごいと感じました。自分の人生の中で一番楽しいと思ったことをしてくれた3年生に感謝したいと思います。
- ・みんなを動かしたり、難しいところをやさしく教えてくれたり、本番では盛り上げてくれたり、リレーで追い上げたりと、やっぱり3年生はかっこいいなと思いました。あと少しの間に少しでも今の3年生に近づけるように、毎日、努力していきたいです。

※紹介したい感想文はまだまだありますが、テスト勉強の時間を減らすといけませんのでここまでにします。